
平成23年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成23年3月7日

質問者（質問順）

- 1 大貫憲夫委員（共産党）
- 2 飯沢清人委員（ヨコ会）
- 3 瀬之間康浩委員（自民党）
- 4 石渡由紀夫委員（民主党）
- 5 榊原泰子委員（公明党）
- 6 串田久子委員（無所々）
- 7 菅野義矩委員（民主々）

道 路 局

局 別 審 査

1 大 貫 憲 夫 委 員 (共 産 党)

1 中小企業振興基本条例を踏まえた道路局予算について

- (1) 条例に対する認識について伺いたい。
- (2) 土木関係の中小企業の実態についてどのように考えているのか。
- (3) 具体的に予算に反映させた点について伺いたい。
- (4) 高速道路、駅まで15分道路、都市計画道路の予算の増減について伺いたい。
- (5) 予算の立て方に問題があるのではないか。
- (6) 「ヨコハマの道路に関する意識調査」における今後進めて欲しい施策のベスト5について伺いたい。
- (7) 「ヨコハマの道路に関する意識調査」における「新しい道路の整備」の位置付けについて伺いたい。
- (8) 市民が望んでいるのは、身近な安全ではないか。
- (9) 市民が望んでいるとおりに予算立てを行わない理由を伺いたい。
- (10) 選択と集中で高速道路の整備に予算がつく理由を伺いたい。
- (11) 高速道路の整備が横浜経済の発展につながるというのはどういうことか。

2 川崎町田線について

- (1) 川崎町田線の全体の進捗状況について伺いたい。
- (2) 国道246号交差部分がボトルネックになるのになぜ放置するのか。
- (3) 歩道トンネル内の安全対策について伺いたい。
- (要望) 国の要求を待つのではなく、予算をきちんと確保してください。

3 緊急輸送路の無電柱化について

- (1) 緊急輸送路の現在の無電柱化率について伺いたい。
- (2) 「ヨコハマの道路に関する意識調査」における無電柱化の位置付けにつ

いて伺いたい。

(要望) 無電柱化は、中小企業の仕事になるので、精力的にやってもらうことを要望します。

1 横浜環状北西線について

- (1) 北西線の都市計画及び環境影響評価の手続きの経緯と現在の状況について伺いたい。
- (2) 23年度予算の内容について伺いたい。
- (3) 早期事業化に向けた市としての取組について伺いたい。
- (要望) 移転を余儀なくされる方への進捗状況、適宜の説明を丁寧にやっていただきたいということを要望します。

2 鶴見川水系の河川改修状況について

- (1) 鶴見川水系の現在の整備状況について伺いたい。
- (2) 早淵川や大熊川の整備状況並びに今後の整備予定について伺いたい。
- (3) 早淵川や大熊川の土砂が堆積している状況を早期に改善すべきではないか。
- (4) 早淵川や大熊川の市への移管について伺いたい。
- (要望) 身近な河川は生活の一部である。生活環境の改善にむけて道路局の積極的な対応を求めます。

3 瀬之間 康 浩 委員（自民党）

1 23年度道路局予算について

- (1) 予算編成の考え方について伺いたい。
- (2) 予算案についての所感を伺いたい。

2 横浜環状北線について

- (1) 北線の工事進捗状況と23年度予算の内容について伺いたい。
- (2) 北線関連街路の工事進捗状況と23年度予算の内容について伺いたい。
- (3) 北線の今後の進め方について伺いたい。
- (要望) これまで以上に丁寧な説明を行うことで、地元の方々の事業への理解が深まることが、北線の早期開通を可能にすることになると考えています。北線の日も早い開通を多くの方が待ち望んでいるので、事業の円滑な推進を期待しています。

3 横浜環状北西線について

- (1) 神奈川県都市計画審議会の状況について伺いたい。
- (2) 当面の地元への対応について伺いたい。
- (3) 国への働きかけの観点について伺いたい。
- (要望) 横浜環状北西線の早期事業化に向け、市として必要な準備を積極的に進めるとともに、国への働きかけ・調整を入念に実施していただきたい。

4 幹線道路の整備について

- (1) 今後、22年度中に完成する路線の開通見通し及び期待される整備効果について伺いたい。
- (2) 23年度の進め方と主な施工予定について伺いたい。
- (3) 環状3号線の現在の進捗状況及び23年度の事業内容について伺いたい。
- (4) 環状3号線（日野南・小山台地区）の整備の考え方について伺いたい。

(5) 横浜藤沢線の現在の進捗状況について伺いたい。

(6) 23年度の事業内容について伺いたい。

(7) 今後の進め方について伺いたい。

(要望) 環状3号線には大いに期待をしていますので、早期に事業効果が発揮できるよう積極的に進めていただくことを強く要望します。

(要望) 環状3号線や横浜藤沢線以外の路線についても、創意工夫を図りながら、幹線道路という市民生活を支える都市基盤施設の整備を、継続的かつ着実に進めていただくよう要望します。

5 バリアフリー歩行空間整備について

(1) これまでの道路のバリアフリー化に関する実績について伺いたい。

(2) 23年度の整備予定について伺いたい。

(3) 新たな道路特定事業計画策定の予定について伺いたい。

(4) 上大岡駅・港南中央駅周辺地区の道路のバリアフリー化の状況と、今後の予定について伺いたい。

(要望) 着実な事業進捗と早期の整備を期待しています。

6 あんしんカラーベルトについて

(1) スクールゾーン対策協議会や地域から、どのような交通安全対策の要望があるか。

(2) 地域からの要望に対して、どのような交通安全対策を行っているのか。

(3) あんしんカラーベルト事業の実績と23年度の予定について伺いたい。

(4) あんしんカラーベルト事業の今後の事業展開について伺いたい。

(要望) あんしんカラーベルト事業は即効性のある対策だと思いますので、さらに推進していくことを要望します。

7 道路照明について

(1) 建替の必要な道路照明灯は、現在どれくらいあるのか。

(2) 23年度の建替予定と今後の対応について伺いたい。

(3) 省エネ化への取り組みとその効果について伺いたい。

(要望) 道路照明灯は、道路の交通安全施設として市民生活を守る上で大変重要な施設です。そのため、老朽化が見られる古いタイプの道路照明灯の建替と、省エネ対策に引き続き取り組まれることを要望します。

8 道路冠水警報装置について

(1) 道路冠水警報装置により、どのように情報を伝達し、防災対応するのか。

(2) これまでの設置状況と設置時の課題について伺いたい。

(3) 23年度の設置予定及び今後の進め方について伺いたい。

(要望) 安心して市民が生活できる道路環境を維持することは、市政にとっての責務であり、そのためにも、適正な水準で警報装置の維持管理に努めていただくとともに、警察や消防との連携を図りながら、大雨の日でも安心して道路を通ることができるよう、今後も防災対応について取り組んでいただくよう要望します。

9 放置自転車対策について

(1) 市内の自転車等の過去3か年の放置台数及び移動台数の自転車、バイク別実績について伺いたい。

(2) 移動した自転車、バイク別の3か年の平均返還率について伺いたい。

(3) リサイクルはいつから行っているのか。また、過去3か年のリサイクル台数、リサイクル率と収入の実績について伺いたい。

(4) リサイクル率が増加した主な理由は何か。また、今後、さらなるリサイクルを推進するためにどのように考えているか。

(要望) リサイクルについては、環境への取組が強く求められている現在、今後も是非継続して進めていただきたいと思います。

10 高架下等の有効活用について

(1) 高架下等の有効活用の実施状況について伺いたい。

(2) 検討会では利用者の選定に当たって、どのような点が評価されたのか。

(3) 今後、どのように進めていくのか。

(要望) 今後も、これまで以上に道路空間を有効活用し、まちづくりや賑わいの創出などを図るとともに、財源の確保に取り組んでいただきたいと思ひます。

11 日野川の河川改修について

(1) これまでの整備状況と23年度の整備内容について伺ひたい。

(2) 環境整備の考え方について伺ひたい。

(3) 環境整備における地域協働の進め方について伺ひたい。

(要望) 治水安全度の向上を図りながら、地域の環境資源としても活用ができるよう、市民の方々とも連携し、改修を積極的に進めていただきたいと思ひます。

12 河川の管理権限委譲について

(1) 権限委譲のメリットについて伺ひたい。

(2) 権限委譲に関する基本的な考え方について伺ひたい。

(3) 今後の委譲見通しについて伺ひたい。

(要望) 権限委譲は地方分権推進の観点から、非常に重要であり、今後も積極的に推進されるよう要望します。

(要望) 厳しい財政状況にあっても、将来に向けての投資を積極的に行うことを強く要望します。

1 23年度道路局予算について

(1) 予算の特徴について伺いたい。

2 横浜環状道路について

(1) 横浜環状道路関連の予算編成について伺いたい。

(2) 南線関連街路（上郷公田線、横浜藤沢線、田谷線）のこれまでの進捗状況と23年度の事業内容について伺いたい。

(3) 笠間十字路交差点改良の現在の計画と整備の考え方について伺いたい。

(4) シールド工法の検討状況について伺いたい。

(5) シールド工法に決まった場合、地下を通ることになるので、別の事業として先に整備して一刻も早く笠間十字路交差点の改良をすべきではないか。

(6) 地元から要望が出されている「下越え」「4車線化」「環境対策」について、現在の状況を伺いたい。

(7) 「下越え」案ができない理由について伺いたい。

(8) 地元からの案をベースに、急カーブや急こう配を基準内に納めることにより、整備可能にすることはできるのか。

(9) 「下越え」案は無理ということか。

(10) 環境対策の現在の計画と今後考えられる対策について伺いたい。

(11) 地元市民の理解を得るために、今後どのような対応をしていくのか。

(12) できる限り市民の理解を得るための努力をする必要があると思うがどうか。

(意見) 地元からの強い要望のある笠間十字路交差点の改良について課題を1つ1つ克服していただいて、一刻も早い整備をお願いします。

(意見) 横浜環状南線について、地元市民の理解が得られるように引き続きの取り組みをお願いします。

3 地域レベルのまちづくりについて

(1) コンパクトなまちづくりに関する道路局の施策について伺いたい。

(2) 生活交通バス路線維持支援事業について

ア 事業の目的と現在の状況について伺いたい。

イ 高齢化や人口減少に伴い、今後バス路線が新たに廃止されることが懸念されるが、そのような場合、補助の対象とするのか。

(3) 地域交通サポート事業について

ア 事業の取組状況について伺いたい。

イ 人口減少により利用者が減り、本格運行している地区も含めて地域交通サポート事業が成立しなくなるのではないか。

ウ 地域交通対策に対する将来の意気込みについて伺いたい。

(要望) 地域交通サポート事業について、積極的な取組をお願いしたい。

(4) 駅まで15分道路整備事業

ア 予算減の理由について伺いたい。

イ 事業実績と過去3年間の事業個所の推移について伺いたい。

ウ 環状4号線山手学院入口交差点改良事業の対象地権者数と現在の用地取得率について伺いたい。

エ 環状4号線山手学院入口交差点改良事業の事業効果について伺いたい。

オ 駅まで15分道路整備事業の今後の展開について伺いたい。

(要望) 山手学院入口交差点改良事業については、地元からの要望も強く、一刻も早くやっていただくのが望ましいと思います。

(要望) 駅まで15分道路整備事業は、渋滞解消だけでなく様々な効果があると思うので、積極的な事業の整備をよろしくお願いします。

(5) 自転車駐車場整備について

ア 市内各駅の中で放置自転車等の台数が多い上位5駅とその台数について伺いたい。

イ 地下機械式自転車駐車場と建物自走式自転車駐車場の整備費と年間維持管理費について伺いたい。

ウ 地下機械式自転車駐車場の整備に対する考え方について伺いたい。

(意見) 自転車駐車場の整備にあたっては、現場の状況等を良く見極めながら、地下機械式も含めて、どのタイプが有効か検討し、対応していただくようお願いいたします。

5 榊原泰子委員（公明党）

1 上大岡駅・港南中央駅周辺地区バリアフリーについて

- (1) バリアフリー化を進める上で、特に現場で難しいと感じている点について伺いたい。
- (2) 関ノ下歩道橋のバリアフリー化をどのように図るのか。
- (3) 関ノ下歩道橋の存置や撤去、歩行者用信号機と横断歩道の設置について、どのような検討を行っているのか。
- (4) 関ノ下交差点には、歩行者用信号機と横断歩道の設置が必要ではないか。(要望) 関ノ下交差点周辺の歩行者や自動車の交通量などを充分把握していただき、前向きに進めていただきたいことを強く要望します。

2 財団法人横浜市道路建設事業団について

- (1) 事業団の現在の業務、事業団の現状の組織、評議員会、理事会の役員数及び職員数について伺いたい。
 - (2) 事業団の現在の人件費、組織の運営費について伺いたい。
 - (3) 理事長、及び職員の出勤日について伺いたい。
 - (4) 評議員会、理事会の役員削減の検討状況について伺いたい。
 - (5) 事務所経費の削減について、どのように取り組んでいるのか。
 - (6) 平成25年11月末までに行わなければならない新法人化への移行に向けて、今後どのように取り組んでいくのか。
- (意見) 事業団の使命は既に終了しており、解散すべき組織として位置づけられています。一日も早い解散に向けて、様々な工夫により経費の削減を進めるべきと考えています。

3 高架下等の有効活用について

- (1) 国土交通省の通知はどのような内容なのか。
- (2) 公募している場所は、それぞれどのような利用計画となっているのか。
- (3) 利用者の審査はどのような観点から行っているのか。

(4) 公募している場所の収入見込み額について伺いたい。

(5) どのように地域への貢献が図られるのか。

(要望) 高架下等の保有地の有効活用を進め、財源確保にも積極的に取り組んでいただきたい。高架下等の活用を進めることで地域の活性化や連携を生みだし、更に利便性の向上などが図られるような利用方法を導入していただきたいことを要望します。

4 自転車利用者への交通安全啓発について

(1) 市内の自転車の過去3年間における交通事故件数の推移と、交通事故に占める割合について伺いたい。

(2) 自転車利用者への交通安全啓発の取組みについて伺いたい。

(3) 今後、自転車の交通ルールを遵守するための対策についてどのように考えているか伺いたい。

(4) 自転車に乗りながら携帯電話で通話したり、イヤホンで音楽を聴いたりする危険な「ながら運転」を禁止する県道路交通法施行細則の改正について、先日、県警が発表したけど、どのような内容なのか。

(5) 施行が5月1月という短い期間において、市民への周知をどのように図っていくのか。

(要望) 自転車利用者が交通ルールを理解し、順守することによって、数多くの自転車事故が減少することにつながると思います。今後とも交通安全のさらなる対策をお願いします。

5 総合的な治水対策について

(1) 河川整備の考え方について伺いたい。

(2) 本市の特定都市河川浸水被害対策法の指定状況について伺いたい。

(3) 近年発生している局所的豪雨対策についての考えについて伺いたい。

(要望) 河川や下水道、流域対策などが連携された総合的な治水対策は、横浜のような密集した都市部では、市民の生命、財産を浸水被害から守るという点からも重要な施策ですので、十分な対策を要望します。

1 自転車走行空間の整備について

- (1) 自転車走行空間を整備する場合の条件と、これまで把握できた課題について伺いたい。
- (2) コミュニティサイクルの社会実験を受け、道路局では都心部においてどのように自転車走行空間整備について進めていくのか。
- (3) 本市においても、都心部のさらなる魅力の向上などに努めるために、コミュニティサイクルに取り組むべきではないか。
- (要望) 関係局が連携を図りながら、横浜らしいコミュニティサイクルとして、自転車走行空間の整備に取り組むようお願いします。

2 自転車駐車場の管理について

- (1) 公募型プロポーザル方式を導入した結果、市営自転車駐車場の管理運営についてどのような改善が図られたか。
- (2) 21年12月の評価委員会では、どのような審査講評があったのか。
- (3) プロポーザルを行ったことにより見えてきた交通安全協会の課題について伺いたい。
- (4) 今後の市営自転車駐車場の管理運営についての考え方について伺いたい。
- (要望) 積極的に課題を発見して改善する努力を続けるようお願いします。

1 すず風舗装と低騒音舗装について

- (1) 22年度予算に計上されていなかった「すず風舗装」が23年度予算に計上された理由について伺いたい。
 - (2) すず風舗装のこれまでの施工実績と路面温度低減効果について伺いたい。
 - (3) 低騒音舗装のこれまでの施工実績とその効果について伺いたい。
 - (4) 低騒音舗装と通常の舗装との整備費の比較について伺いたい。
 - (5) 住環境に効果がある「すず風舗装」と「低騒音舗装」は、今後とも積極的に進めていく必要があるのではないか。
- (要望) すず風舗装や低騒音舗装は、住環境への効果が明らかであるため、環境問題の点からも積極的に取り入れていただきたい。積極的に整備していけばコストは下がるので、財政が厳しい中で工夫していくときに、本当に効果があることをとりあげてやっていただきたい。